

## 「指定管理者制度を活かした公民館・図書館のあり方について」

### ●提言にあたって

寒川町では、平成 29 年 4 月から公民館・図書館に指定管理者制度を導入した。公民館・図書館は、社会教育の拠点として、地域の人々に最も身近な学習や交流の場として、活力と潤いのある地域社会の実現のために大きな役割を果たすものである。本会議では、今回の指定管理者制度導入をただ単に管理運営が、町直営から民間に変わるだけでなく、今までの公民館、図書館の事業面、運営面においても大きな変化をもたらし、より社会教育の拠点として活性化していくための大きな転機であると捉え、今期（平成 28・29 年度）の審議テーマを「指定管理者制度を活かした公民館・図書館のあり方について」とし、協議した。

### ●提言

指定管理者制度の導入効果としては、経費削減ばかりが注目されがちであるが、社会教育施設である公民館、図書館の指定管理者制度導入にあたっては、まず第一に事業やサービスの向上を考えるべきである。

指定管理者制度導入により、各地で展開しているノウハウを活かして、指定管理者が自らの視点、発想で柔軟な事業展開をしていくことが期待される。また、専門性をもった職員の配置についても、定期的な人事異動のある町直営に比べ、指定管理期間はあるものの継続的に確保することができる。

さらに、社会教育においては、現代的・社会的な課題に関する学習など、多様な学習活動を通じて、地域住民の自立に向けた意識を高め、住民一人ひとりが当事者意識をもって能動的に行動するための知識、技術の習得の機会の提供も必要である。また、学習活動の成果を「協働による地域づくり」の実践につなげていくという重要な役割も求められる。そのため、公民館、図書館においては、優良事例を取り入れた事業展開だけでなく、教育委員会としっかり連携しながら、利用者や地域住民との関わりを大切にし、意見や考えを積極的に取り入れ、地域性を活かした事業展開をしていくことにより、地域づくりの中核を担う寒川の地域に根ざしたよりよい施設として発展していくことを期待する。

### ●今後の公民館・図書館に期待すること

#### ○利用者の集まりやすい環境づくり

利用者の集まりやすい環境づくりを第一に、利用者が職員に声をかけやすい雰囲気づくり。

◎テーブルの置いてある自由に使える明るいスペース

→テーブルが置いてあり、ちょっとした話し合いや勉強ができるスペースがあると人が集まってくる。

◎邪魔にならない BGM のような優しい音楽が流れる空間

→何も音のない静かなところより、優しい音楽が流れる空間の方が入りやすい。

- ◎職員スペース（事務所）と利用者スペースの明確な区切りの改善  
→事務所の中に利用者も気軽に入れるスペースや事務所のオープン化により声がかげやすくなる。
- ◎サークルや利用団体の私書箱機能  
→サークルや利用団体ごとの連絡用ポストがあると足を運ぶ回数が増える。
- ◎長時間滞在できるための設備  
→ゆったりと読書をしたい人や姿勢をよくして机に向かいたい人など、ある程度バリエーションのある椅子等があるとよい。
- ◎子育て世代が利用しやすい駐車場  
→子育て世代には、雨の日など荷物をたくさん持って傘をさすのは大変なので、近くの駐車場が使える工夫があると利用しやすくなる。

## ○情報発信センターとしての役割

地域に根ざしたにぎわいがあって、誰もが訪れることができ町のおもしろい情報や人脈に出会える施設。

- ◎ホームページの充実やフェイスブック等の活用  
→さまざまな媒体を活用したイベント情報など新しい情報の随時発信。
- ◎地域文化の発信  
→郷里の持っている歴史的な重要なものを一堂に会した講座やイベントの開催。
- ◎誰でも使えるオープンスペース  
→ふれあいゾーン、お茶のみコーナー、相談コーナーなど自由に利用者が交流できるスペースの構築。

## ○斬新な事業展開

地域や学校等と連携して今まであまり施設を利用していなかった住民や子どもたちを引きつけるような事業や町づくりに繋がる人づくりの事業など、この町の住民で良かったと思わせるような町の活性化に繋がる事業展開。

- ◎成功事例に学んだ事業展開  
→寒川町だけの現状を見るのではなく、町外の人々の視点や他市町の成功事例を積極的に取り入れることにより、新たな事業展開が見えてくる。
- ◎前例や過去に縛られない事業の展開  
→図書館内で美術品を展示した美術館機能、町内の特産工芸品等の展示、美術本の紹介するおもしろイベント、半年ぐらいの継続イベントの実施など
- ◎学校と連携した子どもたちへのPR  
→学校との連携により、学校に専用掲示場所等を設け、イベント情報等をPRすることにより、子どもたちの利用を促す。
- ◎軽食の販売  
→施設の滞在時間を延ばしたり、施設の目的にあったよりよい環境の充実のための軽食自動販売機等の設置。